

平成 20 年(2008 年)2月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（４日目）

平成 20 年3月3日(月)

※1人当たり 15 分間(答弁を除く)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	翁 長 俊 英 (公 明 党)	1 環境行政について	(1) ごみ減量対策とその成果について (2) 産業廃棄物の処理の現状と今後の取り組みについて (3) 野犬、野良猫の対策について (4) 去勢・避妊手術の助成について
		2 交通行政について	一日橋、上間県営団地前の三差路の信号機の調整について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 消費者行政について 2 図書館行政について 3 次世代育成支援行動計画について 4 おもろまち 1－1 売却について	消費者が安心できる適切なリフォームの推進のために、リフォーム相談にどのように対応しているか。相談窓口の設置はできないか。当局の見解を伺う (1) 新たに設置される牧志・安里図書館は従来型の図書館ではなく、観光図書館として設置検討はできないか (2) 那覇中学校の空き教室に置かれている図書等は劣化の恐れがあるが、どのように対応しているのか つどいの広場事業の目標件数と現在の設置件数。この事業をさらに拡充すべきだが、当局の見解を伺う (1) 不動産鑑定評価を参考にして設定された最低売却価格の算出方法について伺う (2) 商業地として売却した場合の価格は検討したのか。固定資産税の評価額などは参考にしたのか 周辺の取引価格を参考にしなかったのは誤りではなかったか (3) 平成20年度に本件土地から生み出される税収および手数料はいくらか。平成18年度を参考にして答弁を求める
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 後期高齢者医療制度について 2 公的年金について 3 沖縄の芸能文化の継承について 4 交通行政について 5 公有財産の売却について (おもろまち1丁目)	お年寄りいじめ、差別医療を押し付ける制度に怒りが広がっている。制度の中止・撤回、見直しを求める議会決議をあげた県内自治体名について 目的、加入者数、無年金者数、保険料、納付率、免除状況、平均給付額について 沖縄芝居を継承する意義、沖縄芝居の公演、後継者育成・継承への支援・助成を文化庁などの各種事業も活用するなど、積極的に取り組むべきではないか また、「しまくとうば」の普及促進へ、役者による体験型の「しまくとうば教室」を開設すべきではないか (1) 市道石嶺線の松川マンション前の十字路で、石嶺線を横断する歩道が1カ所設置されてなく、通学する子供たちや市民が危険で不便を被っている、早期に設置にすべきではないか (2) ゆいレール延長に関するP I 実施結果中間報告の概要について (1) 売買契約の内容、市民意見の反映のための条件が付されているかについて

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 同地への市役所建設断念と同地を売却する方針を決めたのはいつか 用途地域を変更する必要があることを知ったのはいつか (3) 周辺住民とどのような協働を行い、その意見をどう反映させてきたか (4) 監査請求を受けての監査委員の対応について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、代表監査委員、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	座 覇 政 為 (そうぞう)	1 観光行政について 2 ふるさと納税について 3 学校運動場で使用する消石灰が引き起こす問題について 4 学習指導要領の改訂について	国土交通省は外局として観光庁を今年10月に発足させ、観光立国の司令塔にすると発表している 先日の市長答弁でも観光立県に強力に取り組むと話したが、その組織の中身は、どういうものか。そして、それに対応して、県や那覇市は、どういう体制で臨もうとしているのか伺う。現状と課題は何か (1) 総務省は2008年度税制改正に「ふるさと納税制度」を盛り込む予定とのことだが、どういう内容のものか。那覇市は得失、賛否はどうか、その理由もあわせて伺う (2) 平成20年度予算書中、歳入の寄附金を費目存置の1,000円としたのはなぜか ライン引きなどに使う消石灰が児童・生徒の目に入り視力が低下するなどの障害が残ったケースが全国で多発し、文科省は代替品を使うよう通知を昨年12月に出しているが、那覇市の状況と対応策について伺う (1) 市内小中学校で消石灰を購入した量は18年、19年度はいくらか (2) 日本眼科医会は早くから使用禁止を呼びかけていたが、県や那覇市の対応はどうなっているか (3) 事故の有無についてどうか。過去5年間の県内、市内および全国の状況を伺う 中央教育審議会が次期学習指導要領の最終答申をまとめ文科大臣に提出した。新指導要領の完全実施は2年後で「ゆとり教育」から路線を大きく転換を図るというが、その内容について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	玉 城 仁 章 (そうぞう)	1 都市計画について	本市の都市づくりの骨格となる都市計画は、昭和30年代、都市計画の権威である早稲田大学教授石川先生の指導を受け、今日的那覇市の基盤が出来上がったようである その後は人口の集中や軍用地等の返還などにより街の様相は変貌、市民ニーズの多様化や少子・高齢化により中心市街地の人口減少が目立ち一方においては、車社会と呼ばれる今日、大型スーパーの展開はすさまじく、その勢いは既存の商店街の求心力を低下させている 街を散策するに、地元の市民は周辺的大型スーパーを利用し、その大半が乗用車を利用しているので、大規模駐車場施設を擁している大型スーパーには古い商店街は太刀打ちできないのは当然である そのことから、戦後の復興を支えてきた中心市街地活性化について伺う (1) 中心市街地（街区）の線引きは (2) 栄町商店街はどうか (3) 同市場の防災は問題ないか
		2 環境行政について	本市を活性化する方法として、市内を流れる河川、国場川、安里川、安謝川(2級河川、県管理)やガープ川を澄み切った川に呼び戻すことも必要なことと、本員は日頃感じているところである そこで本題に入るが、河川の浄化に関連して、この数カ月、松川の練兵橋や指帰橋の水のよどむところにおいて、大型(50 c m～60 c m)程度の錦鯉が泳ぐ姿が見える。真和志中や大道小の学童、通行人など、足を止めて見入ることたびたびで見かける光景である

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			これは水質の良いことが一つの要因と思われるが水鳥、白サギや錦鯉が本市の河川で身近に親しむことは、河川浄化に対する市民の関心を高めさらに自然環境への気配りを大切にする心をはぐくむことに連なると思慮するものである そこで伺う (1) 本市として川に対する行政は、これまでどのようにされたか (2) 河川の汚濁の数値および目標値は (3) 洗濯水、風呂場の排水状況 (4) 浸水の解消を図るため、雨水管敷設の整備状況を伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	平 良 識 子 (社社連合)	1 住宅政策について	(1) 市営住宅の募集戸数、応募者数および応募倍率について、過去４年間の推移を伺う (2) 本市の公営住宅居住比率はいくらか (3) 現在パブリックコメントに付されている「第２次那覇市市営住宅ストック総合活用計画（案）」において、３種４団地（若松、樋川、東、田原）が廃止される計画となっている。以下伺う ① なぜ廃止するのか、その理由について ② ４団地の戸数および空戸数について ③ 計画案の中で、４団地の課題として「全入居世帯が特に低所得」とあるが、具体的にどのような生活状況にある世帯で、その割合は、どうなっているか (4) 居住者との合意形成等の中で「住み替え先については、既存の市営住宅も考えられることから、住み替え先の団地に対しても、協力依頼を行うなど、丁寧な対応に努めていきます」とあるが、セーフティネットの保障を確約するものなのか、努力目標なのか (5) 廃止後の跡地を民間活用等するとある。地区計画の有無について、また廃止の是非を含めて住民コンセンサスをどのように得るのか (6) 翁長市政８年間における、毎年の市有地財産の売却件数（筆）、面積、売却額はいくらか、その総計と、今後予定している活用用地および４団地を売却した場合の想定売却額と総面積を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 学校給食の 地産地消につ いて	平成 14 年 3 月定例会において、当時の学校教育部長は、学校給食における県産品の使用頻度を高め、地産地消の観点から、関係機関と連携して県産品の一層の使用に努めるという主旨の答弁を行っている。以下伺う (1) 現在の使用割合はどれくらいで、どのような仕組みで取り入れているか (2) 「次世代育成支援行動計画」の中で、「地産地消の推進」が明記されている。事業の進捗状況と来年度予算措置はいくらか (3) 今後、学校給食における地産地消をより推進するために、具体的にどのような計画があるか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について 2 公園行政について 3 都市交通行政について	2007年4月に施行された改正学校教育法により、すべての学校において特別支援教育を推進することが法律上明確に規定された 文部科学省の定義によると、障害のある子供たちが自立し、社会参加するために必要な力を培うために子供一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性を最大限に伸ばし、生活や学習上の困難を改善または克服するため適切な指導および必要な支援を行うものであると、定義づけている (1) 以前の盲学校や養護学校との教育課程での相違点は何か (2) 行政の取り組みは、どのような状況か (現在および今後の具体的取り組みは、どのように考えているか) (3) 従来の支援学校をどうするのか 奥武山球場の改築工事が昨年からはまり順調な進捗状況だと聞いているが、それによつていよいよプロ野球巨人軍の誘致が、本格的に行われるものと期待している 翁長市長は施政方針の中で、「子どもの視点にたった環境づくり」というテーマを掲げ、一生懸命頑張っている姿には敬意を表する 以下について伺う (1) 若狭公園の改修について (2) 現状は、どのように考えているか 旧市街地のさらなる活性化のためにも、そして環境問題改善にも路面電車の導入は早期に考えるべきだと思うがどうか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 20 年 3 月 3 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	金 城 徹 (自民・無所属 連合)	1 市民行政について 2 企画行政について	本市の窓口業務等において職員が、理不尽な要求、いわゆる行政対象暴力といわれるような行為を受けるようなケースがあると聞くが、その状況と対応策について伺う 平成20年度において新庁舎の基本計画、基本・実施設計に着手される。また首里支所の建て替え、さらには、小禄・真和志支所の建て替え時期がきている このような状況の下、組織体制および本庁舎または、支所機能のあり方について、総合的に検討すべきと思うが当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 競艇、競馬等場外発券場（売場）の設置禁止策について 2 公共工事落札後の契約辞退企業に対するペナルティーと損害賠償について 3 市街地再開発事業について 4 ホームレスの自立支援策について	(1) 那覇市内で、競艇、競馬、競輪等の場外発券場（売場）の設置が認められている所および認められない所は、どのような地域と場所か (2) 業者がこれら場外券売場を設置する場合、県または市の認可が必要か (3) 新都心地域はじめ那覇市内への競艇、競馬、競輪の場外発券場（売場）設置を禁止する条例を制定する必要があると考えるが、見解を求める 石嶺市営住宅第2期建替工事（建築1工区）の落札後の契約拒否業者に対するペナルティーと損害賠償の請求はあるのか。作業の進捗を答えよ (1) 「牧志・安里地区」「農連地区」再開発事業の概要と手法および事業資金概要、市・県負担と国庫補助について答弁を求める (2) モノレール旭橋周辺地区再開発事業A街区（バスターミナル地区）の計画の現状について答弁を求める ホームレスの自立支援策の具体的取り組みについて答弁を求める 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長